

2022年度 認定社会福祉士対応

災害支援活動者養成研修開催要項

今、災害ソーシャルワークに対応できる社会福祉士が求められています。

広島県においては「平成26年8月豪雨」、「平成30年7月豪雨」及び「令和3年8月大雨」を原因とする土砂災害によって甚大な被害が生じ、数多くの社会福祉士が災害支援活動に従事しました。大規模災害においては、発災以降の取り組みには限界があるため、事前に福祉専門職としてできることを明確化し、平時からの備えを行い、迅速かつ円滑に支援するための関係づくりが必要です。そのため、支援活動に従事する側、受容れる側の留意点等、組織的に学び共有する機会が求められます。そして、依然として新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が蔓延しており、感染症対策を併せた災害被災者支援の方法はもちろん、COVID-19によって生じた日常生活への影響・制限そのものを災害として捉えた、新たなアプローチを考えていくことが大切です。

そこで、広島県における災害被災者支援の実践を題材に、全国で共有されている災害ソーシャルワークの知見を重ね合わせて、認定社会福祉士認証研修（地域社会・多文化分野）としての本研修を開催いたします。

1. 日 時：2022年6月25日（土）～ 6月26日（日）（2日間）
2. 会 場：オンライン会議室（Zoom ミーティング）
3. 主 催：公益社団法人 広島県社会福祉士会 災害被災者支援委員会
4. プログラム（予定）

【1日目】 6月25日（土）

講義時間：360分

| 時間 | | 内容 |
|-----------------------|-----|--|
| 9:20～9:30 | 10 | 開会挨拶／オリエンテーション |
| 9:30～10:30 | 60 | 講義「ソーシャルワーカーによる災害支援」 講師：河野 喬 氏（災害被災者支援委員会、広島文化学園大学） |
| 10:30～10:40 | 10 | 休憩 |
| 10:40～11:40 | 60 | 講義「日本社会福祉士会の被災地における支援活動について」 講師：平岡 和子 氏（災害被災者支援委員会） |
| 11:40～12:30 | 50 | 昼休憩 |
| 12:30～15:00 (休憩含む) | 150 | 講義・演習「支援に赴いた立場からⅠ～災害ソーシャルワークにおける積極的ニーズ把握・アセスメントの実際～」 講師：平岡 和子 氏（災害被災者支援委員会） |
| 15:00～15:10 | 10 | 休憩 |
| 15:10～16:40 | 90 | 講義「被災者心理の基礎的理解」 講師：渡邊 智恵 氏（日本赤十字広島看護大学） |

【2日目】 6月26日（日）

講義時間：390分

| 時間 | | 内容 |
|-----------------------|-----|--|
| 9:00～10:00 | 60 | 講義「災害対応ガイドライン・マニュアルの理解」 講師：百川 晃 氏（災害被災者支援委員会） |
| 10:00～10:10 | 10 | 休憩 |
| 10:10～11:10 | 60 | 講義「支援を受け入れた立場から」 講師：石田 浩巳 氏（広島市安佐南区社会福祉協議会） |
| 11:10～11:20 | 10 | 休憩 |
| 11:20～12:50 | 90 | 講義「災害救助法と支援制度」 講師：今田 健太郎 氏（弁護士法人あすか、広島県災害復興支援士業連絡会 会長） |
| 12:50～13:40 | 50 | 昼休憩 |
| 13:40～16:40 (休憩含む) | 180 | 講義・演習「支援に赴いた立場からⅡ～地域ネットワーク再構築の実際～」 講師：河口 幸貴 氏（河口社会福祉士事務所、広島県社会福祉士会 相談役） |
| 16:40～17:00 | 20 | 諸連絡／閉会挨拶 |

講義時間合計：750分（12時間30分）

5. 受講対象者：都道府県社会福祉士会に所属する社会福祉士（※本研修受講後に、各地域で災害支援活動を行う意欲のある人が望ましい）

6. 定 員：定員60名

7. 受講費：都道府県社会福祉士会の会員 10,000円、 会員以外 12,000円

8. 申込方法：以下に掲載しているQRコードもしくはURLから、研修申込フォーム（☞）にアクセスし、必要事項を入力してください。



【研修申込フォーム URL】 <https://forms.gle/AFwzr4TgPXLrio59>

9. 申込期限：2022年4月26日（火）16:00 ※申込締切前でも定員となり次第締め切ります。

10. 受講決定：受講の可否は、4月28日頃にEメールにて通知します。受講決定者には、「事前課題」などについてご案内しますので、必ず本会からのEメールを受信できるようにしてください。

【リモート研修要件】 ※必ずご確認ください。

本研修会は、Zoom ビデオコミュニケーションズが提供する Web 会議サービス「Zoom」にて受講していただきますので、次の点について各自でご準備ください。

1. Zoom を使用するための通信環境を整備してください。その際、ビデオ付きで連続研修参加できる通信容量を確保してください。
2. 視聴機材（パソコン、ウェブカメラやマイクなど）は各自でご用意ください。
3. パソコン以外のタブレットやスマートフォンでの受講は原則として認めません。
4. 受講前に Zoom に接続できるかのテストを各自行ってください。
テスト接続のための URL：<https://zoom.us/test>
5. Zoom の接続方法や操作方法については、事務局にて対応ができません。
Zoom サイト内の案内をご確認ください。
Zoom サポートセンター：<https://support.zoom.us/hc/ja>

【認定社会福祉士認証研修として受講される方】

1. 事前・事後課題
認定社会福祉士認証研修として受講の場合は、事前課題および事後課題提出が必要となります。
2. 修了要件
2日間すべてのプログラムに出席し、事後課題の評価が「可」であること。
3. 研修単位
本研修は、認定社会福祉士認証・認定機構により認証された研修です。
【研修認証番号】20190013 【研修単位】1単位 【科目区分】災害対応・支援（分野共通）
【分野専門】地域社会・多文化分野ソーシャルワーク機能別科目群
4. 認定社会福祉士研修事業の管理運営について
「公益社団法人広島県社会福祉士会認定社会福祉士研修事業管理規程」「公益社団法人広島県社会福祉士会認定社会福祉士研修事業運営細則」に規程を定めているので、必ず確認して下さい。
 - (1) 原則として、各科目15分以上の遅刻、早退、途中退室がある場合は研修の修了を認めません。
 - (2) 研修で定められた事後課題について合格基準に達していること。
 - (3) 修了の通知は、生涯研修制度管理システムに研修の修了履歴として表示します。
 - (4) 修了証の発行を希望される場合、所定の手続きで発行申請を行い、必要な費用を納入した者には修了証を発行します。
 - (5) 研修修了履歴の管理は、「公益社団法人広島県社会福祉士会認定社会福祉士研修事業管理規程」、「公益社団法人広島県社会福祉士会認定社会福祉士研修事業運営細則」並びに日本社会福祉士会生涯研修制度管理システムによりデータ管理を行っております。

11. 事務局：公益社団法人 広島県社会福祉士会（担当：亀野・竹本）

〒732-0816 広島県広島市南区比治山本町12-2 広島県社会福祉会館内4階

TEL：(082)254-3019

ホームページ：<https://hacsw.jp/index.html>

E-mail：kensyu@htc.or.jp（研修専用）